

2004年第一号

ジメジメ・冬の結露防止は換気から

寒さが厳しい季節となり、室内の窓は閉めきった状態になりがちです。このため適切な換気を行わないと、人体や住宅に悪影響を及ぼす場合があります。たとえば、石油ストーブが不完全燃焼し有害ガスや一酸化炭素が充満したり、カビの元となるホコリや微生物、人体に有害な物質が滞留したりします。そして、水蒸気が室内に溜まることなくによる結露も換気不足が主な原因。結露がひどい場合には、建物を傷めてしまうことがあるので、冬は意識的な換気が必要な季節だといえるでしょう。

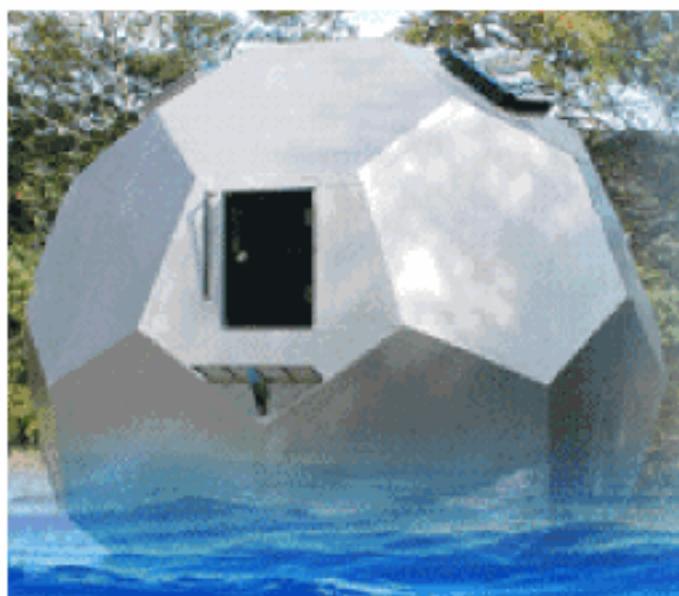
主な換気対策

- ①浴室や台所の換気扇を回しっぱなしにする。
- ②なるべく暖かい方の部屋で換気する
FF式暖房機の使用(開放型暖房機を使わない)
- ③窓ガラスに断熱フィルムや結露防止シートを貼る。
- ④タンスと壁の隙間を開け通気性を確保する。
- ⑤押入れは換気扇を使用する。除湿機を使用し湿度を下げる。
朝方、寝室の窓ガラスにつく結露が気になりますね。これは眠っている間に人からたくさんの水蒸気が発生するためです。



室内で水蒸気をできるだけ発生させない。換気して、空気を滞留させないということがとても大切です。杉材やエコカラット(吸湿タイル)を内装の一部に使用すれば効果があります。費用は3万円程度、DIYで設置することも可能ですから、結露が気になる方はお試しください。(秋葉)

なんと！サッカーボール型住宅が誕生



これは、岐阜県山県市にあるキミドリ建築さんが開発した、なんと多角形を組み合ったサッカーボール型の住宅です。「パリア」という名称の建築物(?)は、標準が直径6mで、販売価格は1000万円になるそうです。とても、興味がありますね。

それでは、そのメリットはといえば、
1洪水がきても浮かすことができる。
2降雪が深い地域では足を取り付け
ることで、簡単に積雪に対応する。
3クレーンで吊り上げればどこへでも
移動することができる。
というスグレもの(?)なんです。大胆
な発想で開発されたこの住宅ですが
、はたしてその居住性やいかに…。
ちなみに子ども部屋・別荘・宿泊施
設・キャンプ場などにおすすめとのこ
と。天窓から星空を眺めれば、宇宙
船に乗って大海原を漂っている心地
が味わえるのでしょうか。(キミドリ建築
のHP・秋葉)